



New-Kyosho Vision ニュー京商ビジョン 2nd Stage

2010年11月9日

京都商工会議所

『ニュー京商ビジョン』2nd Stageの策定について

京都商工会議所では、2007年11月、「知恵産業のまち・京都の推進」を基本方針として策定しました『ニュー京商ビジョン』に基づき、17項目の重点・検討課題の解決に向けて着実に各事業に取り組んで参りました。

しかしながら、リーマンショックに伴う世界経済の停滞に始まり、米国経済不安による円高・株安、アジア経済の成長による産業の空洞化、雇用不安など、本所会員事業所の大半を占める中小企業にとって極めて厳しい経営環境下に置かれているのが現実です。また、日本では高齢化、人口減少が進む中で、社会構造の変化にどのように対応すべきかが大きな課題であるといえます。

時代はすでに成熟社会に突入し、工業社会の忘れ物である、環境、健康、安心・安全など、新たな社会ニーズを的確に捉えることが、未来の京都が魅力ある都市として存在し続けるうえで最も重要であり、京都は長い歴史の中でそれを実践してきた世界でも稀な都市でもあります。

私がビジョンで提唱した「知恵産業」について、1年目は「啓発」、2年目は「育成」、3年目は「発展」のステージとして、京都ならではの地域の特性や強みを活かし、中小企業の皆さんに元気になっていただく様々な施策を展開して参りました。自社の強みを活かすために組織した「知恵のチャレンジャーネットワーク」には200を超える事業者に登録いただき、「知恵ビジネスプランコンテスト」で認定した6社をはじめ意欲ある中小企業に対し、顧客創造に向けた支援を展開しております。

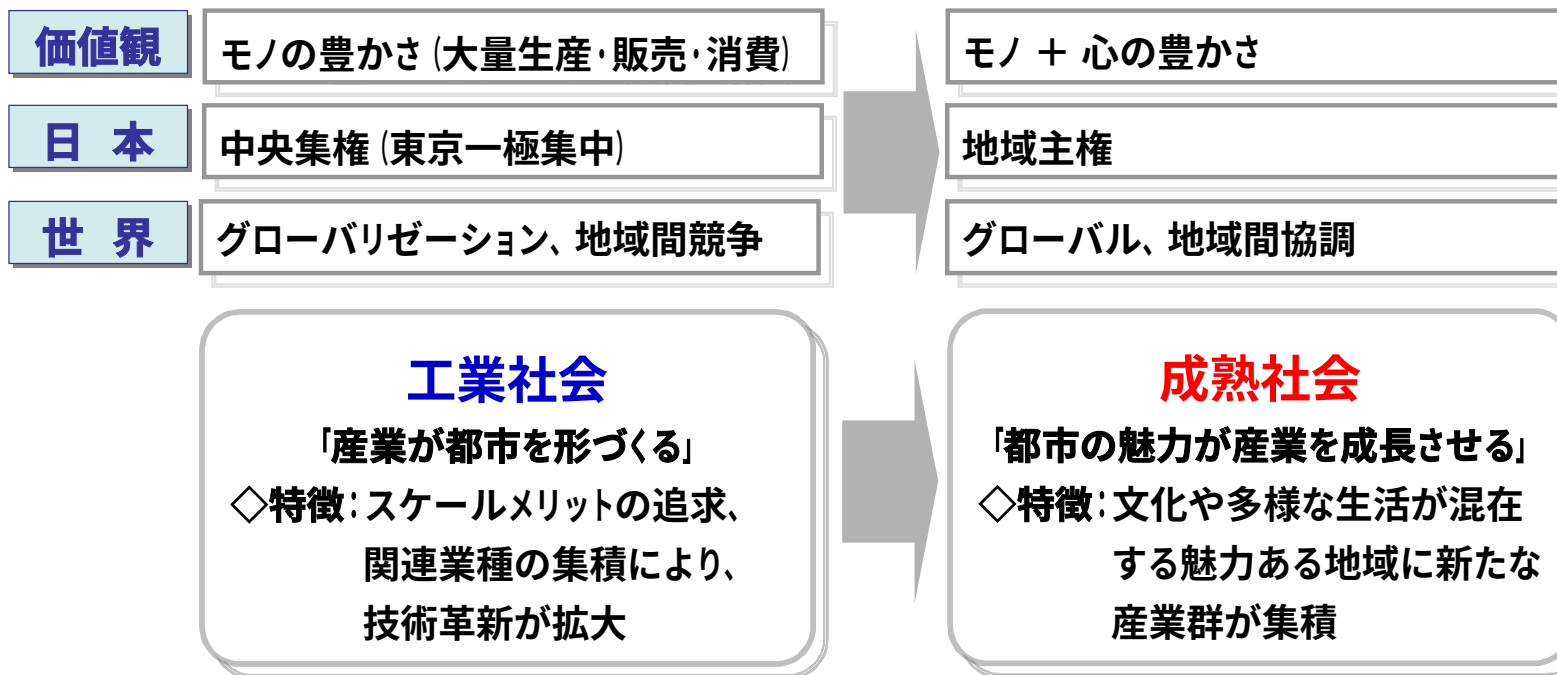
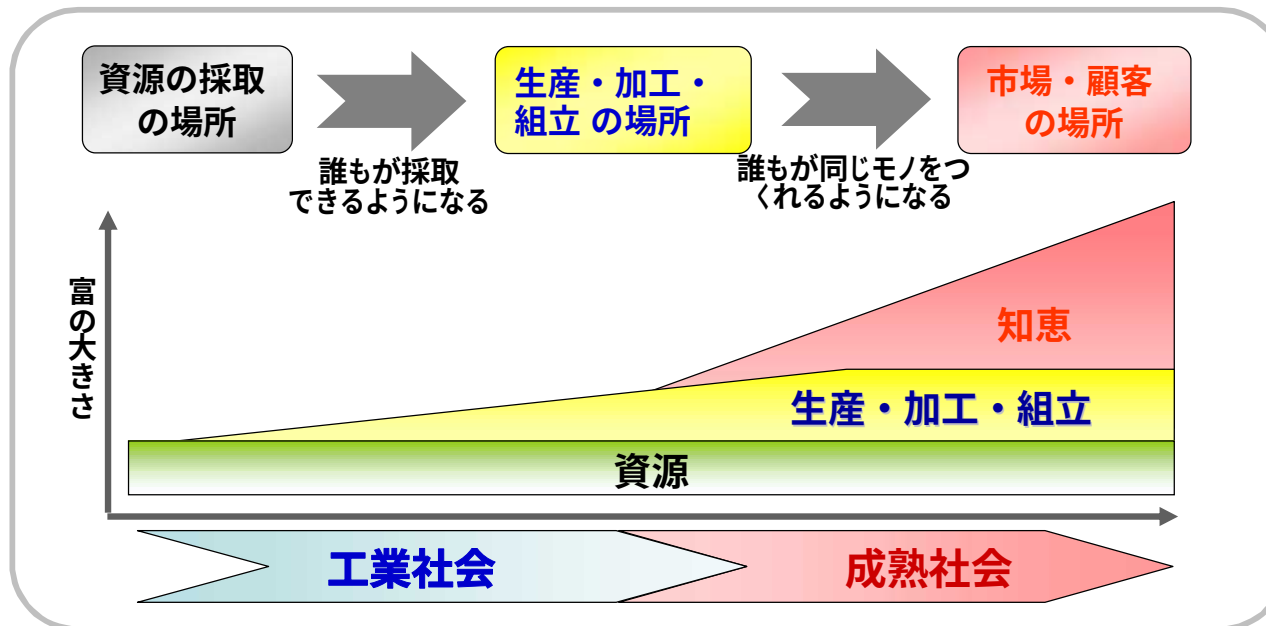
また、京都府では次期中期計画において「知恵産業首都構想」を打ち出し、京都市では「知恵産業融合センター」が創設されました。オール京都で「知恵産業のまち・京都の推進」を後押しする状況になってきたことは、ビジョンの成果であると確信しております。

さて、2010年からの3年間については、この流れを継承し、更に発展させていかなければなりません。魅力ある未来の京都を実現するためには、新たな社会ニーズに対応した小さくとも知恵のある産業群を数多く生み出すことが、本所に課せられた課題です。そのためには、知恵ビジネスの個別支援に加え、自律した中小企業の知恵産業群を「誘発」する施策を展開していかなくてはなりません。そこで本所では今後3年間で「誘発」のステージとして、現在のビジョンを継承しつつ、新たな課題に対応する「ニュー京商ビジョン」2nd Stageをとりまとめました。

「行動理念」、「基本方針」はそのまま受け継ぎ、課題・問題点を検証した上で、「3つのめざしたい姿」、「基本戦略」を基に、本所諸事業の時間軸と軽重を見直し、中小企業にイノベーションを起こすための新たな事業活動に取り組んでまいります。

2010年11月9日

京都商工会議所
会頭 立石 義雄



基本方針

基本・支援戦略

重点課題・検討課題

成果と検証

課題・問題点

知恵産業のまち・京都の推進

A.知恵産業の創造

A1.中小企業振興

- 経営支援員の質量強化による支援充実
- 事業承継サポートセンター(仮称)の設置
- 京都能率協会の会議所への統合検討
- 大学と連携した「人材育成」講座

- ・相談センター本部の移転、4支部の路面店化によって利便性を向上させ、「顔の見える」センターづくりを推進。相談件数を伸ばした。
- ・外部評価制度の導入による経営支援業務の改善。
- ・経営支援員の資格取得を推進し能力向上を図った。
- ・京都能率協会から京商「人材開発センター」へ業務移行し、オーダーメイド研修など新たな研修メニュー展開。

- 経営支援のあり方、関係団体との連携・すみ分け
- 支部移転に伴う地域支援強化
- 経改事業の新展開・経営支援員の配置
- 経営支援員の対応能力の一層の向上、外部専門家との連携
- 「人材開発センター」の事業拡大
- 雇用促進

A2.知恵ビジネス育成

- 知恵産業研究会(仮称)発足
- 知恵産業推進センター(仮称)発足
- 知恵ビジネスファンド(仮称)創設
- 顧客創造マーケティングの推進

- ・「知恵産業研究会」を設置し、報告書を取りまとめる。
- ・「知恵ビジネス推進室」を設置し、知恵産業・経営大会、活力サロン&見学会など知恵ビジネスの普及・啓発に向けた施策を推進。
- ・「知恵のチャレンジャーネットワーク」を創設し、テーマ別セミナーの開催や交流会を通じて、知恵ビジネスに取り組む事業者間のネットワークを図る。
- ・「知恵ビジネスプランコンテスト」の実施による知恵ビジネス発掘と、「知恵ビジネス支援チーム」によるハンズオン支援。

- 知恵産業のさらなる啓発の必要性
- 知恵ビジネスの点から線、面への広がり
- 新成長分野への対応
- グローバル市場での顧客創造のためのマーケティング支援機能
- 知恵ビジネス予備軍のさらなる掘り起こし

B.京都の都市格向上

B1.魅力あるまちづくり

- まちづくり施策の推進
- 市民生活と調和した京都観光推進

- ・「京都観光・10年後に向けての提言」で、質向上とMICE需要取り込みの必要性を提言。
- ・オール京都での観光需要創造として、「京都・知恵と力の博覧会」、「京の七夕」を開催。

- 宿泊施設と滞在型観光の促進
- 外国人観光客のニーズ把握と受入体制の整備
- MICE戦略の構築
- 近隣都市との連携による観光推進
- まちの賑わいづくりの再構築
- 産業・観光振興としてのポスト知恵博の検討
- 環境問題への対応、環境行動計画の普及促進

B2.京都ブランド推進

- 京都ブランド推進機構(仮称)の設立
- 京都創造者大賞
- 京都・観光文化検定試験

- ・ブランドフォーラムの開催。
- ・東京での試験実施決定、合格者への優待制度の拡充。

- 京都ブランドの価値向上に向けた展開、発信機能の強化
- 京都検定受験者の減少
- サッカースタジアムの建設

C.より信頼され、魅力ある京商づくり

C1.会員サービスの強化

- 会員事業所訪問運動の実施
- 会員満足度調査の検討
- 会員への情報提供の充実
- 新サービス事業開発

- ・2年間で全会員事業所訪問の実施。
- ・HP・会報のリニューアル、「京・ビジネスニュース&インフォメーション」の月刊化、新聞紙面への広告記事掲載など、広報を強化。
- ・会員向け定例会員講演会、「新入会員ビジネス交流会」の開催、「京商・徹底活用ガイド」の作成。
- ・「会員増強推進本部」を設置し、会員増強運動を推進。

- 会員参加型事業の拡大、新たな会員サービス事業の創造
- 事業者数の減少と会員の増強
- 全会員訪問の検証と今後の対応策
- 財政基盤の強化
- 事業の見直しと仕分け
- 意見・提言活動の強化
- 会議所のKES取得

C2.組織基盤強化

- 会員増強運動特別プログラム

- ・会頭ミッション「上海・成都・西安視察団」派遣、上海万博「京都ウィーク」への参画、中国・アジアビジネス支援ネットワークの構築。
- ・パリ商工会議所とのインターンシップの人材相互交流提携。

- アジアの成長ダイナミズムの取り込み
- パリ、フィレンツェとの交流
- 世界に向けての京都の魅力発信
- 中小企業へのCSR普及促進

人材育成視点
会員企業の人材育成支援

グローバル視点
京都の魅力発信と交流促進

京商の知恵ビジネス育成施策

啓発

育成

発展

誘発

知恵ビジネスの個別支援に加え、
自律する中小企業を誘発する施
策を展開

中小企業に**イノベーション**が
起こり、飛躍的に知恵ビジネ
ス産業群の集積が始まる時期

京都がめざす社会像

[京都府]

環境と開発、経済と文化などの対極的な価値観が調和し、多様な人、世
代、産業、地域の間に活発な交流と協働が生まれ、新しい価値が創り出さ
れる社会

(「明日の京都」ビジョン(中間案)「10年～20年後を展望しためざす社会の姿」より抜粋)

[京都市]

伝統と知恵を活かし、豊かな生活を支える「環境と社会に貢献する産業が
育つまち・京都」

(次期基本計画第一次案「京都の未来像」より抜粋)

知恵産業のまち・京都

小さくとも知恵を発揮し、循環型社会や
グローバルなニーズに対応した様々な
産業群が集積する、内需成長のモデル
都市・京都

工業社会

成熟社会

自律社会

2008年

2009年

2010年

2011年

2012年

2013年

2014年

2015年

2025年

行動理念

1. 京都商工会議所は、1200年の歴史・伝統・文化に培われた京都を愛し、世界に開かれた活力ある京都産業の発展を目指します。
2. 京都商工会議所は、進取の気風と、文化を育んできた先人の精神を継承し、京都の都市格の向上を目指します。
3. 京都商工会議所は、会員のニーズに的確に対応し、信頼され、行動・挑戦し続ける地域総合経済団体を目指します。

基本方針

知恵産業のまち
京都の推進

3つのめざしたい姿

知恵ビジネスで躍進する京都産業

京都経済の経済基盤を支えるとともに、新成長分野における知恵ビジネスを数多く生み出し、中小企業にイノベーションを起こす。

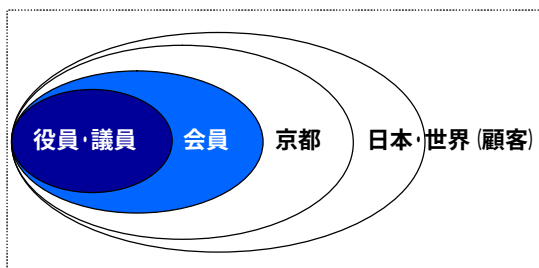
世界を魅了する文化と創造性あふれるまち

知と人を呼び込み、地域を活性化させる文化・芸術の創造と振興を支援し、その魅力を広く発信することにより、京都の都市格向上を目指す。

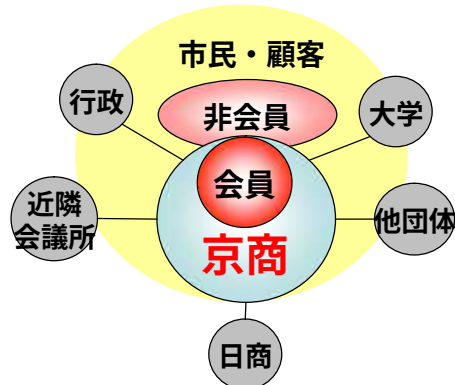
会員とともに京都の活力を生み出す京商

活発な部会・会員活動、社会ニーズを先取りした事業を推進し、京都の活力を生み出す会議所を目指す。

「商工会議所」は、役員・議員と会員から構成



京商の協働パートナー



それぞれのセクターで知恵を発揮し、イノベーションを起こすことにより、顧客創造を加速させ、「知恵産業のまち」のステータスを確立させる。

基本方針

3つのめざしたい姿

基本戦略

重点事業プラン

知恵産業のまち
京都の推進

知恵ビジネスで躍進する
京都産業

世界を魅了する文化と
創造性あふれるまち

会員とともに京都の活力
を生み出す京商

“3つのめざしたい姿”に
通底する戦略

A1. 知恵ビジネス支援

A2. がんばる中小企業支援

B1. 創造都市・京都の推進

B2. 活気あふれるまちの創造

C1. 活力ある会議所活動

C2. 会議所基盤の強化

D1. 人づくり支援

D2. 持続可能社会への貢献

A1-1. 知恵ビジネス支援プラン
A1-2. 新成長分野支援プラン
A1-3. アジアビジネス支援プラン

A2-1. がんばる経営応援プラン
A2-2. 地域価値創造応援プラン
A2-3. 経営支援体制強化プラン

B1-1. クリエイティブビジネス創出プラン
B1-2. 京都ブランドのグローバル展開プラン
B1-3. 京都検定受験者拡充プラン

B2-1. おもてなし・京都顧客創造プラン
B2-2. 広域連携による外客誘致プラン
B2-3. 「京都・知恵産業ウィーク」(仮称)開催プラン

C1-1. 会員のビジネス交流推進プラン
C1-2. 情報発信機能充実プラン
C1-3. 130周年記念事業推進プラン

C2-1. 会員増強推進プラン
C2-2. 会員事業所とのつながり拡充プラン
C2-3. 京商ビル建設検討プラン

D1-1. 中小企業の人材育成研修強化プラン
D1-2. 産業人材育成のための資格取得支援強化プラン
D1-3. 中小企業の人材確保推進プラン

D2-1. 「京商環境行動計画」の拡充・推進プラン

課題と問題点

- 知恵産業のさらなる啓発の必要性
- 知恵ビジネスの点から線、面への広がり
- 新成長分野への対応
- グローバル市場での顧客創造のためのマーケティング支援機能
- 知恵ビジネス予備軍のさらなる掘り起こし

創意工夫や独創力を発揮して、新たな社会ニーズに対応した多様な知恵ビジネスが数多く生まれ、点から線、面へと広がりを誘発させるための支援を強化します。

事業内容

○知恵ビジネス支援

- ・知恵ビジネス交流会
- ・知恵ビジネスプランコンテスト
- ・ハンズオン支援、マッチング支援
- ・販路拡大支援

○新成長分野支援

- ・新成長分野での企業ネットワーク化
- ・分野別研究会による新ビジネス支援

○「グローバル産学官連携拠点」事業の推進

- ・環境、健康分野における情報発信と相談体制の整備

○アジアビジネス支援

- ・中国及びアジアにおけるビジネス支援

重点事業プラン

A1-1. 知恵ビジネス支援プラン

- 知恵ビジネスプランコンテストなどによる発掘・育成の加速化
- 知恵のアライアンス推進事業(仮称)による企業マッチング支援により協創ビジネスモデルの創出を図る
- 知恵ビジネストレードフェア(仮称)開催による知恵ビジネス企業群の販路拡大支援

A1-2. 新成長分野支援プラン

- 観光・おもてなし産業・・・観光の質的転換を目指す新サービスへの支援強化
- 環境産業・・・環境をテーマとした企業ネットワークの構築と産学公連携による新環境ビジネス育成支援
- クリエイティブ産業・・・ネットワークの形成と創造的文化産業の振興

A1-3. アジアビジネス支援プラン

- 現地視察、展示会出展支援による進出、販路拡大支援
- 京都府上海ビジネスサポートセンターの共同運営
- 京商アジアビジネス交流会及びアジアビジネス相談デスクの開設によるアジア成長ダイナミズムの取り込み支援

中小企業にイノベーションを起こす

課題と問題点

- 経営支援のあり方、関係団体との連携・すみ分け
- 支部移転に伴う地域支援強化
- 経営改善普及事業の新展開・経営支援員の配置
- 経営支援員の対応能力の一層の向上、外部専門家との連携

京都経済を支える中小企業の皆さんが、がんばって安定した経営基盤を築き、成長していただくための支援を強化します。

事業内容

○経営力向上支援

- ・経営革新支援
- ・事業承継支援

○創業支援

- ・創業・第二創業支援

○下支え支援

- ・セーフティネット、金融支援
- ・経営安定特別相談事業
- ・京都府中小企業再生支援協議会

○地域活性化支援

- ・支部別地域活性化会議
- ・地域活性化事業支援

○経営支援体制の整備

- ・経営改善普及事業の新展開
- ・経営支援員体制の再構築

重点事業プラン

A2-1. がんばる経営応援プラン

- 経営力の向上支援**・・・経営支援員のきめ細かな支援、公的支援施策の効果的な活用によって、成長・発展を目指す中小企業を支援(支援件数:120件)
- 創業支援**・・・意欲ある創業者を支援(支援件数:300件)
- 下支え支援**・・・金融支援等による経営改善、経営安定、事業再生への支援

A2-2. 地域価値創造応援プラン

- 4支部単位の「**地域活性化会議**」(仮称)による地域資源の再発見・活用に係る取り組みの促進
- 地域の事業者団体による地域活性化事業への支援

A2-3. 経営支援体制強化プラン

- 小規模・中小企業から『**日本一**』信頼される**経営支援体制**を構築する
- 支援員の能力向上と、経営支援の「量から成果」への転換
 - 経営支援員の最適化配置による支援体制の拡充・強化

中小企業振興・地域経済の活性化

課題と問題点

- 京都ブランドの価値向上に向けた展開、発信機能の強化
- 世界に向けての京都の魅力発信
- 京都検定受験者の減少
- アジアの成長ダイナミズムの取り込み

伝統や文化、昔からの人々の「生き方の知恵」や産学公連携の「知恵インフラ」をベースにして、新たな価値感を生み出す創造的文化産業を創出し、世界に向けて京都ブランドを発信していきます。

事業内容

○創造的文化産業の振興

- ・ 京都CMEX
- ・ コンテンツ産業振興
- ・ 伝統産業振興

○京都ブランド推進事業

- ・ 京都・観光文化検定試験
- ・ 京都創造者大賞
- ・ 京都ブランドフォーラム
- ・ Kyoto Style Cafe
- ・ ファッションカンタータ
- ・ 食文化振興

○世界に向けた京都ブランド発信事業

- ・ KYOTO PREMIUM
- ・ 京都ブランド海外発信事業

重点事業プラン

B1-1. クリエイティブビジネス創出プラン

クリエイティブビジネス(創造的文化産業)を京都の新たな産業群として育成・発信する

- クリエイティブビジネス百撰の選定
- 京商クリエイティブビジネス・ネットワークの開設

※クリエイティブビジネス・・・コンテンツ(ゲーム、映画・映像、アニメ、マンガ)、ICT(ソフトウェア開発、コンピュータサービス)、キャラクター、音楽、放送・出版、デザイン、ファッション、工芸、食文化等

B1-2. 京都ブランドのグローバル展開プラン

- 京都企業の海外拠点を活用した京都ブランド発信事業
- 京都ブランドグローバル展開助成金(仮称)の創設
- 京都ブランド推進事業(京都創造者大賞、京都ブランドフォーラム)の新展開
- KYOTO PREMIUM、Kyoto Style Cafeなどによる、京都ブランド次代の担い手支援事業

B1-3. 京都検定受験者拡充プラン

- 学生、家族、団体受験等の割引制度の導入と合格者メリットの拡充
- 受験者のすそ野拡大のため、新たな広報普及実施体制の整備
- 「京都検定リニューアル検討委員会」(仮称)の設置

『創造都市・京都』としての都市格確立

課題と問題点

- 宿泊施設と滞在型観光の促進
- 外国人観光客のニーズ把握と受入体制の整備
- MICE戦略の構築
- 近隣都市との連携による観光推進
- まちの賑わいづくりの再構築

- 産業・観光振興としてのポスト知恵博の検討
- パリ、フィレンツェとの交流
- サッカースタジアム建設

新たな京都顧客を創造する滞在型観光や産業観光の創出、京都らしいMICE戦略を提言するとともに、経済界が率先して取り組むおもてなしを推進します。

事業内容

- 観光の質的転換の推進
 - ・滞在型観光の促進
 - ・外国人観光客の受入体制整備
- 近隣都市との広域連携
 - ・大阪との広域連携
 - ・京津奈の広域観光推進
 - ・京都府内連携
- 京都におけるMICE戦略の構築
 - ・MICE都市実現に向けた取組み
- 国際交流
 - ・友好提携会議所との交流
 - ・会頭ミッションの派遣
- まちづくり
 - ・交通問題(新交通システム含む)、景観問題への対応
 - ・京都南部創造の推進
 - ・御池通のにぎわい創出事業
- スポーツ振興
 - ・サッカースタジアム建設促進

重点事業プラン

B2-1. おもてなし・京都顧客創造プラン

- 「京都観光10年後の構造転換へ向けての重点施策」への取組み
- 朝型観光プログラムなど、新たな宿泊型観光コンテンツの発掘とプログラム化
- 観光事業者の研究会「京商 外国人観光客おもてなし向上交流会」(仮称)の開設

B2-2. 広域連携による外客誘致プラン

- 外国人観光客のニーズ動向調査事業・・・特に東アジア富裕層をターゲットとして京都顧客となるためのニーズを把握する
- 京阪、京津奈の広域観光プログラムの策定と海外プロモーションの実施

B2-3. 「京都・知恵産業ウィーク」(仮称)開催プラン

- 「知恵産業のまち・京都」を実感できる「京都・知恵産業ウィーク」(仮称)を平成24年(京商創立130周年)に開催
- 「京都・知恵産業フェア」(仮称)・・・オール京都産業で知恵と強みを結集した総合見本市
- 「知恵産業のまち・京都めぐり」(仮称)・・・京都ならではの産業観光プログラムの実施

『創造都市・京都』としての賑わい創出

課題と問題点

- 会員参加型事業の拡大、新たな会員サービス事業の創造
- 意見・提言活動の強化

会員相互の交流機会を増やすとともに、会議所の利用頻度を飛躍的に伸ばすための会員サービス事業、情報発信機能、意見・提言活動の強化を図ります。

事業内容

- 会員相互のビジネス交流の場創出**
 - ・知恵産業・経営大会
 - ・定例会員講演会
 - ・新入会員ビジネス交流会
 - ・支店長会
 - ・会員優待サービス、ブログの展開
- 部会、女性会、青年部など会員による積極的な活動**
- 会員サービス事業の強化**
 - ・会員情報の発信
 - ・会報、新聞広告、ホームページ
 - ・メールマガジン
- 意見・提言活動の強化**
 - ・京商政策フォーラム
 - ・委員会活動の強化
- 130周年事業の推進**

重点事業プラン

C1-1. 会員のビジネス交流推進プラン

- 環境、観光、健康、クリエイティブビジネスなどテーマ別の新たな交流会の実施
- 知恵産業・経営大会、定例会員講演会など**会員参加型事業**の充実
- 会員優待ウェブサイトの開設など優待サービス事業の充実

C1-2. 情報発信機能充実プラン

- マスメディアによる会議所情報発信を強化・・・新聞広告「京商揭示版」(仮称)を月2回掲載
- ホームページのリニューアルにより、月間ページビュー件数の**倍増(14万件/月)**を目指す
- メールマガジン・・・登録者数の大幅増と嗜好にあわせた情報発信

C1-3. 130周年記念事業推進プラン

- 平成24年の京商創立130周年に向けて、記念式典、記念事業等を開催する
- 「130周年記念事業特別委員会」(仮称)の設置

会員とともに京都の活力を生み出す

課題と問題点

- 事業者数の減少と会員の増強
- 財政基盤の強化
- 事業の見直しと仕分け
- 全会員事業所訪問の検証と今後の対応策

地域総合経済団体として会員数の持続的な拡大を目指すとともに、会員と事務局との接点を増やすことにより、会議所運営の基盤となる“つながり”を強固なものにします。

事業内容

- 会員増強**
 - ・増強運動の展開
 - ・京都ファンクラブ(仮称)
- 事務局体制の整備・強化と業務改革**
- 全職員による会員訪問運動の推進**
 - ・会頭・部会長等による会員訪問
- 会議所ビル建設の検討**
- 他の経済団体等との連携強化**

重点事業プラン

C2-1. 会員増強推進プラン

- 13500会員を目標とする会員増強運動の実施
- 京都ファンクラブ(仮称)・・・広く京都にゆかりのある個人を対象とする特別協賛会員(仮称)制度の創設

C2-2. 会員事業所とのつながり拡充プラン

- 会頭・部会長等による会員訪問運動の展開
- 全職員による全会員事業所訪問運動の実施
- 地域活性化推進委員の協力による交流促進

C2-3. 京商ビル建設検討プラン

- 新京商ビルの建設により、機能の充実を図る
- 「京商ビル建設検討特別委員会」(仮称)を設置し、具体的な検討を行う

“つながり”力による強固な組織基盤の形成

課題と問題点

- 「人材開発センター」の事業拡大
- 雇用促進

優秀な人材が京都経済の最も大切な財産であるという認識のもと、人づくりのための研修・資格取得支援を強化するとともに、中小企業の人材確保を支援します。

事業内容

- 社員研修・セミナー
 - ・定期公開セミナー
 - ・オーダーメイド研修
 - ・経営サポート
 - ・経済4団体の共同研修事業
- 検定試験・講習会
 - ・簿記、販売士、ECO検定など
- 大学と連携した人材育成、教育への参画
- 雇用促進
 - ・就職説明会によるマッチング支援
 - ・障がい者雇用支援

重点事業プラン

D1-1. 中小企業の人材育成研修強化プラン

研修受講会員事業所の拡充を目指す

- 定期公開セミナー…受講者満足度の更なる向上(受講2500人/年目標)
- オーダーメイド研修…企業ニーズに即応した研修の提供(受講3000人/年目標)

D1-2. 産業人材育成のための資格取得支援強化プラン

- 簿記、販売士などの検定試験の受験者拡大(年5%増目標)
- 資格取得のための講習会の実施

D1-3. 中小企業の人材確保推進プラン

- 中堅・中小企業の人材確保のための合同就職説明会の開催
- 「京都で学び、京都で育ち、京都で夢をつなげようキャンペーン」の実施(経済4団体共同事業)

優秀な人材に支えられる京都産業

課題と問題点

- 環境問題への対応
- 環境行動計画の普及促進
- 会議所のKES取得
- 中小企業へのCSR普及

持続可能社会への対応を進めるため、地球温暖化ガス削減に京都経済界自らが率先して取り組むとともに、中小企業へのCSR普及を目指す。

事業内容

- 地球環境への取り組み
 - ・京商環境行動計画
 - ・環境学習事業
 - ・会議所のKES取得
 - ・事業者向け「環境家計簿」の普及促進
- 中小企業のCSR促進

重点事業プラン

D2-1. 「京商環境行動計画」の拡充・推進プラン

- 第2期 京商 環境行動計画の策定
- 「京商 ECOサロン」を核とした企業間交流ネットワーク事業の推進
- 府・市の地球温暖化対策条例に基づく計画と連携した取組みの推進

環境先進都市・京都の推進